

# 中日 対話か？ 対抗か？

## 日本の「軍国主義化」と中国の「対日外交」を斬る

監修・笹川陽平 日本財団会長

著者・李東雷 中国の著名ブロガー、元中佐 解説・牧野田亨 読売新聞北京特派員

日中の対立が深まる中、日本人には「中国の世論は反日一辺倒」との思い込みがあり、中国側も日本の世論を「反中一色」で捉えがちだ。しかし現実には中国にも多様な意見があることを示す一文として熟読させてもらった。  
(笹川陽平)

### 中国で議論巻き起こしたブログを書籍化

「日本を軍国主義化する中国の政策は間違っている」。事実に基づき、客観的かつ公正な立場で中国の外交・教育を「失敗」と位置づけ、大きな議論を巻き起こした中国人民解放軍元中佐のブログ記事を書籍化。

### 解放軍の元エリート中佐が対日政策を斬る！

領土問題で日中関係が冷え込み、安倍首相の靖国参拝で中国の対日外交が一段と厳しさを増した2014年1月、「現代日本の妖魔化と対日外交政策の失敗」と題するブログ記事がネット上で公開された。筆者は著名ブロガー「老兵東雷」氏。かつて人民解放軍に所属し、中国政府の職員として訪日経験もあるエリートだった。今後の日中関係のあり方に多くの示唆を与えてくれる、中国オピニオンリーダーの大胆かつ斬新な本音が明らかに！

推薦のことは 笹川陽平

はじめに 中日は対抗から対話へと向かうべき

第一章 私が日本を知ったプロセス

第二章 なぜ今の日本を妖魔化するのか？

第三章 なぜ中国の対日外交は失敗したと言うのか

第四章 日本への対応は大国の精神で

第五章 中国はどのようにして日本による侵略史を清算する機を逸したか

第六章 釣魚島 中日間に戦争なし

第七章 文明の力 箱根から京都まで

解説 等身大の相手を知る手がかりに 牧野田亨

目次



### 著者略歴

李東雷 (リー・トンレイ)

中国国防省の元中佐。解放軍外国語学院、イギリスのバーミンガム大学をそれぞれ卒業。外交学修士。1990年中国国防省に入省。長年にわたり、中国と東南アジア諸国連合（ASEAN）諸国との軍事交流、アジア太平洋地域多国間安全保障協力の事務を主管。2005年退役。ハンドルネーム「老兵東雷」で知られる中国の著名ブロガー。

ご注文は、日本橋報社 e-shop (中国研究書店) をご利用いただくか、またはこのチラシを書店にご提示ください。(トーハン 日販 取次コード：5752)

御注文	送信 FAX 03-5956-2809	中日 対話か？ 対抗か？	番線印
	御住所 〒	ISBN 978-4-86185-171-1 発行日：2014年9月1日 四六判 160頁 並製 予価：本体 1500円 + 税	
	御氏名	注文部数	部
	御電話	日本橋報社 e-shop <a href="http://duan.jp">http://duan.jp</a>	